

新型コロナウイルス感染症PCR検査集中実施事業について

令和3年2月12日
新型コロナウイルス
感染症対策担当

1 趣旨

感染経路を可能な限り断ち、確実に感染拡大を抑え込む必要があるとの考えのもと、広島市中区など4区の居住者並びに事業者を対象に、無症状者や軽症者を把握するべく、PCR検査を集中実施することとしていたが、広島市の感染者が急激に減少していることから、次なる感染の急拡大を見据え、集中実施は現時点においては保留する。一方で、今後の実施に備え、実施体制の精度を高めるため、中区の一部地域において部分的に試行することとする。

また、今後の実施を判断するに当たり、感染者の急増をいち早く探知するため、日々の陽性率をモニタリングする。

2 広島市の1週間の人口10万人当たりの新規報告者数の状況

(単位：人)

11月		12月				1月					2月						
20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	6	7	8	9	10	11
2.8	4.4	10.5	26.6	41.8	44.1	32.9	30.9	17.9	11.4	8.7	4.0	3.1	2.9	2.8	2.3	1.9	2.0

※ ステージⅢに増悪させないための警戒基準値…「4人」

3 部分的試行

「予約→受付→検体採取→検査→検査結果の連絡→ホテル療養→積極的疫学調査」の運用フローにおける課題をチェックし、本格稼働に向けて実施体制の精度を高める。

区 分	居住者	就業者
日 程	2/19 (金) ~2/21 (日) 10時~20時	2/24 (水) ~2/26 (金)
対 象 者 (対象地域)	中区一部地域の居住者 (6,000人) (白島中町, 基町, 橋本町, 西平塚町, 鶴見町, 十日市町一丁目, 小町, 舟入本町, 舟入南三丁目, 大手町五丁目, 千田町一丁目, 吉島町, 江波南一丁目)	中区内の事業所 (2,000人)
検査場所	旧市民球場跡地 (中区基町5-25)	事業所単位で検体を集約 (唾液によるPCR検査 (プール方式))
検査方法	ウォークイン&ドライブスルー (唾液によるPCR検査 (プール方式))	
受検方法	事前予約による先着 (2/16から受付)	応募による先着 (2/16から受付) 事業所に取りまとめを依頼

4 陽性率のモニタリング

設置期間	2/22 (月) ~
対 象 者	広島市内の居住者及び就業者 (1日500人)
設置場所	流川PCRセンター及び観音PCRセンター
検査方法	唾液によるPCR検査 (プール方式)
受検方法	事前予約制により毎日先着500人*
その他のモニタリング指標	他のPCRセンターの陽性率, 医療機関の陽性率, 積極的疫学調査の状況, 積極ガードダイヤルの相談件数, 人流の状況 等

※ 「PCR検査体制強化事業 (PCRセンター)」の予算等を活用して実施。